

沖縄振興交付金事業等評価検討会 議事要旨

- 日 時：令和4年9月9日（金）10：30～11：30
- 会 場：中央合同庁舎8号館（内閣府）4階416会議室
- 参加者：【委員】飯盛座長、比嘉座長代理、嵩委員、真喜屋委員（後藤委員は欠席）
【事務局】水野政策統括官、田村参事官

1. 開会

- 事務局による開会の挨拶

2. 委員紹介

- 各委員の自己紹介

3. 座長、座長代理の選出

- 互選により、飯盛委員を座長に選出
- 座長が比嘉委員を座長代理に指名

4. 議事

（1）検討会の進め方について

- 事務局による検討会の進め方の説明
 - 点検評価の目的は、ソフト交付金等を活用した事業のより効率的・効果的な実施
 - 地元自治体の自己評価に加えて、内閣府による点検評価を新たに実施
 - 内閣府による点検評価を行うにあたり、本検討会を開催し、委員の方より意見を聴取
 - 事前評価は、新規採択事業のうち一定規模以上のものを対象とし、事業実施に当たっての留意事項を提示
 - 期中点検は、継続している事業等を対象とし、進捗状況等について点検し、適正な事業実施・効果発現を図る観点から結果を提示
 - 事後評価は、前年度に成果目標を達成した事業を対象とし、成果目標の達成状況等について評価し、類似事業等の改善につなげる観点から結果を提

示

- 期中点検、事後評価の対象事業選定に当たっては、点検評価実施要領別紙 2 の点検評価テーマに関係する事業を考慮
 - 委員からの意見等を基に、内閣府において点検評価結果を作成、公表
 - 点検評価結果は、事業主体である県・市町村に伝達
 - 点検評価は事業の実施を妨げるものではない

 - 質疑
 - 評価対象事業は、事業規模以外に、他の基準等はあるのか
→ 沖縄にとって重点的な課題だと考えられる別紙 2 の点検評価テーマに当たるものも考慮する
 - どのような基準で評価、意見をすればよいか
→ 事業をどういう形で実施すると、より効率的・効果的になるのかという観点からコメントいただきたい
 - 事業を実施する上で参考になるのではないかという、アドバイスのようなものでも良いか
→ おっしゃる通り。参考事例等あればお示しいただけると有難い
 - 今は、建築資材や人件費がどんどん上がっており、入札が不調に終わるといふケースもあると聞いており、事業費の全体像が見えにくいのが気になる
→ 事業費の全体像については、申請時点で示された想定額となる。
 - 県内 41 の市町村の事業に対し、何回かに分けて評価を行う予定か。評価しない市町村は無いように進めていくのか
→ 基本的には、事業ベースで対象を選定する予定であり、県内全ての市町村に対し、必ず一度は評価対象とすることを前提とはしていない。ただし、特定の市町村に偏らないよう考慮したい
- (2) 今後のスケジュールについて
- 事務局による今後のスケジュールの説明

5. 閉会

(以上)